

社会で取り組む うつ病の予防と回復

— ICT の活用による心のバリアフリーを目指して —



— プログラム —

開会の辞 武藤芳照 (東京大学 理事・副学長 (バリアフリー担当))
企画趣旨説明 下山晴彦 (バリアフリー教育開発研究センター長/臨床心理学コース 教授)
「うつ病の治療」と「心のバリアフリー」と「ICTの活用」をつなぐ

第I部 (15:20 ~ 16:20)

産業領域におけるメンタルヘルスの現状と課題

1. 職場のメンタルヘルスの現状と課題
椎葉茂樹 (厚生労働省 労働基準局安全衛生部 労働衛生課長)
2. 社会問題としてメンタルヘルスを考える
山口 聡 (日本経済新聞社 生活情報部 編集委員)
3. 日本人の働く価値観の見直しと心理支援の現在
高橋美保 (教育学研究科 臨床心理学コース 准教授)

第II部 (16:40 ~ 17:40)

ICTによるバリアフリーの実現とメンタルヘルスの未来

1. 産業社会における心理社会的バリアフリーに向けて
星加良司 (バリアフリー教育開発研究センター 専任講師)
2. ICT活用によるうつ病の予防と社会復帰支援の発展
— 世界と日本の実際 —
下山晴彦
3. ソーシャルICTによるメンタルヘルス・イノベーション
國吉康夫 (情報理工学系研究科 教授 / GCL コーディネーター)

第III部 (17:50 ~ 18:30) 総括討論 司会: 下山晴彦

日時: 2012年 11月 28日 (水)
15:00 ~ 18:30 (開場 14:30)

会場: 東京大学 伊藤国際学術研究センター
伊藤謝恩ホール (本郷キャンパス 赤門隣)
(<http://www.u-tokyo.ac.jp/ext01/iirc/>)

入場無料 / 要事前申込

※定員 300名 (申込締切 11/25、定員に達し次第受付終了)
※お申込は下記サイトよりお願いいたします。

<http://goo.gl/1g8K5>

※右のQRコードからもアクセスできます。

<お問い合わせ先>
バリアフリー教育開発研究センター 事務局
Tel: 03-5841-1406
(月~木 10:00~17:00)
Mail: cbfe@p.u-tokyo.ac.jp

